

令和元年度 平和資料館親子見学会

参加者の感想



対 象 町内小学校4・5・6年生、中学1年生
及び保護者

参加人数 10組20人

実 施 日 令和元年8月3日(土)

見学場所 『川崎市平和館』
『昭和館』

主 催 愛 川 町

この見学会の参加者に無記名でアンケートを実施しましたので、自由意見として書かれた感想等を紹介いたします。

なお、掲載している文章は、基本的に原文どおりですが、誤字・脱字など細かい部分は訂正しています。

1. 児童・生徒の感想

No.	感想等自由意見
1	平和館では、戦争のこと以外でも、テロや差別、平和とは何かなどいろいろなことが学べた。昭和館では、戦争を中心に戦前戦後の生活・町の様子をレプリカや実際の物の展示、体験コーナーなどを通して楽しく学ぶことができた。 3度目の参加だったが、まだまだ学べることが多く、少しびっくりした。来年も学べることをあることを願って参加したい。
2	戦時中の大変さがよくわかりました。僕は、戦争で焼夷弾を使ったアメリカがとても残酷な国だと思いましたが、実際、一番初めに使った国が日本だと知り、びっくりしました。
3	戦争の恐ろしさを知って、今の時代が当たり前と思ったけど、今の時代は特別でありがたいと思いました。
4	戦争のときの大変さや、その後の生活、戦中にどこで過ごしていたか、何を食べていたかなどを知れてよかったです。 戦争へ行く人のために、千人針をしていたことは、初めて知りました。 多くの人の命を一瞬で奪ってしまう戦争は、もう二度としてはいけないと思いました。戦争を体験したことがない世代でも、もっと昔の日本で起こった戦争の悲惨さを良く知ることが大切だと思いました。 そしてその知ったことをもっと多くの世代や身近な人に伝えていきたいと思いました。
5	昔の生活は大変苦しい生活だったことがわかった。今の生活がとても豊かで幸せなことがわかり、この平和であることを続けていく必要があると思いました。
6	夏休みの自由研究に、今日学んだことをまとめたい。

2. 保護者の感想

No.	感想等自由意見
1	戦争の悲惨さや残酷さを詳しく知ることが出来てとても良かったです。 今年、戦争から74年が経ち、戦争の記憶は薄れさせてはいけないと思うので、親子で貴重な体験ができて良かったです。ありがとうございました。
2	子どもが4年生になり、参加してみました。自分自身も戦争の体験もないので、どう子どもに伝えていくかわからないので、子どもと一緒にその当時の生活や戦争はどういう事が起こるのかなど、知ることができました。 平和とは…戦争がないことではないこと、これからも考えなければならぬのだと思いました。 身近な川崎で起こった空襲を余り知らずにいたこと詳しくわかりました。 昔の生活体験で、黒電話を子どもが体験できて楽しそうでした。
3	何気ない日常を過ごしているが、この日常が送れるのも、過去の戦争の災禍を乗り越えてきた祖先や先人の努力や忍耐あつてのことと改めて感謝の思いがこみ上げてきた。 日本は戦争こそないものの、ここ数十年にあっては何か殺伐とした社会になってしまっていると強く感じます。個を尊重するあまり、互いを思いやり、助け合う心がなくなってしまったのでしょうか。 これからの未来を担う子どもたちには、様々な経験をしてもらって、楽しい事、苦しい事、辛い事、汚い事、悲しい事、うれしいこと、その全てを心の糧として、真の平和を築いていって欲しいと思います。 愛川町の教育が、そのような方向性をもって、子どもたちのために、その役割を果たされることを切に希望します。
4	今回、親子で初めて参加させていただきました。様々な展示や学芸員さんの解説を見聞きし、改めて戦争の悲惨さを痛感し、「平和とは何か」を考えるきっかけとなりました。 日本が経験した、戦中戦後の生活の苦労を忘れられることが内容今回の見学会のことを身近な人から伝えていきたいと思います。 見学時間がもう少し欲しかったので、後日また見学に行きたいです。 本日は大変お世話になりました。ありがとうございました。
5	「戦争はおこしてはならない」それは未来に向けて発言し続けなければならないテーマであることを改めて考えさせられた。 川崎での平和とは何かはもう少し時間が欲しかった。

6	戦中と戦後、平和の尊さを改めて実感しました。今は何でも手に入り、物や食べ物を粗末にし、今の生活が贅沢であることに気付きました。 また、平和とは戦争をしないことだけが平和とは言えず、差別や飢餓や環境破壊なども身近なところで起こっていると思うと、いたたまれない気持ちになりました。
7	平和＝戦争のない世の中であると言われますが、平和館で平和について学ぶにあたり、平和とは戦争を含めた様々な暴力に脅かされず、安心して生活できることであると改めて教えてもらいました。
8	今年で3年連続、3回目の参加となります。 毎回、娘の希望での参加ですが、年に1回平和について今の豊かな暮らしについて考えるよい会となっています。 平山橋への見学は初めてで、愛川町でも機銃掃射の被害があり、亡くなられた方がいたことを始めて知りました。今回、長女は不参加だったので、帰宅したら伝えようと思っています。 町内の小中学校でも体験授業のようなかたちで、生徒・児童に見て知ってもらい、平和・戦争について考えるひとつの機会にして欲しいです。
9	川崎平和館の学芸員の説明は、ありがたかったが少し長く途中飽きてしまった。それよりも自分の見たいところ、読みたい記事を自由にゆっくりと眺めてまわりたいかった。 「戦争のない世界が平和ではない」というのにはっとさせられた。自分も無意識に差別をしているかもしれないと気付かされました。戦争の貴重な資料を見れて改めて恐ろしさを知りました。 今日は、本当にありがとうございました。 昭和館は、広くとても楽しくまわれました。体験もあり、子どもも楽しめたようです。



愛 川 町